

第46回キネマ旬報ベスト・テン第4位(1972年)

「時計じかけのオレンジ」

第50回キネマ旬報ベスト・テン第4位(1976年)

「バリー・リンドン」

第62回キネマ旬報ベスト・テン第2位(1988年)

「フルメタル・ジャケット」

第73回キネマ旬報ベスト・テン第8位(1999年)

「アイス ワイド シャット」

キューブリック、命日にスクリーンで蘇る

ムービーマスターズ第1弾

Stanley Kubrick

スタンリー・
キューブリック

kinenote.com/kubrick/

©Courtesy of Warner Bros. / Park Circus Limited

キネマ旬報DD

66

恐るべき才能と映像感覚 映画の概念を変えた

20世紀の巨匠スタンリー・キューブリック

トム・クルーズとニコール・キッドマンの共演で話題となった遺作「アイス ワイド シャット」を完成させた直後、ロンドンの自宅で急死したスタンリー・キューブリック。没後16年たった今も尚、ファンから愛されるキューブリックの代表作をデジタル版で上映!!

「時計じかけのオレンジ」

1972年 キネマ旬報ベスト・テン 第4位

人々は生活を賭けた労働から解放され、衣食住の心配をすることがなくなった世の中。15歳のアレックスは、完全に管理された未来社会で、機械的に規則正しく過ぎていく毎日に退屈し、相棒たちとともに、理由なき反抗を繰り返していた。レイプと超暴力とベーターベンにすべてのエネルギーを費やす若者たちが対峙した魂の自由とは……。



「バリー・リンドン」

1976年 キネマ旬報ベスト・テン 第4位

18世紀後半のヨーロッパを舞台に、天真爛漫だが野心的なバリーの波瀾万丈な生涯を描いた長編。若い日の過ちにより、人生の辛酸をなめ、世間に対する見識を深めたバリーは、持ち前の如才なさと、剣と短銃の力で人生の勝利者への道を進んでいくが、莫大な財産と絶大な美貌を持つ貴婦人との結婚が、彼の人生を狂わせ始める。



「フルメタル・ジャケット」

1988年 キネマ旬報ベスト・テン 第2位

ベトナム戦争の渦中に身を投じた新兵たちの物語。鬼の訓練教官から浴びせられる罵声と、体力の限界を超えるシゴキを受ける毎日により、新兵たちの精神は崩壊し狂気を帯びていく。壮絶な訓練を経て、戦地に赴いた彼らは前線で凄腕の狙撃兵に襲撃される。仲間を失いながらも追いつめた敵の正体を知った彼らは言葉を失うのだった。



「アイス ワイド シャット」

1999年 キネマ旬報ベスト・テン 第8位

夫婦の愛と性をめぐる心の相克を冷徹に映し出したシリアス・ドラマ。内科医のウィリアム(通称ビル)とアリスは、子供にも恵まれ幸福な毎日を送っているはずだった。ある晩魅惑的な海軍士官に浮気心を抱いたというアリスの思いがけない告白に動揺し、夜の街をさようウィリアムは、怪しく危険な禁断の世界に足を踏み入れ、衝撃的な光景を目の当たりにする。(R18)

配給:キネマ旬報DD 宣伝協力:バジー・エンタテインメント
©Courtesy of Warner Bros. / Park Circus Limited

キネマ旬報DD
digital distribution

公式HP kinenote.com/kubrick/

